



カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・社内や現場事務所におけるごみの分別・削減、コピー用紙の再利用による紙の削減を行っている。											○	○		○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・民間業者による省エネ診断を実施して、電子ブレーカーを導入した。(2022年)							○						○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・社用車のHVへの更新を推進している。 ・新設・更新時に排ガス対応基準に適合した設備への切り替えを行っている。							○					○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・ISO14001(2016, 12取得)に沿って法令で規制されている有害物質を把握し、適正な管理と使用量の管理に努めている。 ・解体工事では廃棄物の削減に取り組んでおり、解体時のアスベスト調査を実施して廃棄物は適法に処理している。			○			○					○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・ISO14001に沿って生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						○										○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水道の使用料を管理して削減に努めている。						○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO14001を2016年12月に取得している。			○			○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・本社・小瀬事業所周辺の河川の清掃を行いホームページで公開している。												○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・社員寮の屋根に太陽光発電システムを設置した。(2022年)							○						○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・FSC認証製品を利用している。 ・非法材を使用した製品は利用しない。												○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・FAX・コピー用紙の再利用、工廃棄物の再利用に取り組んでいる。						○					○	○	○	○	○			
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・服務規定に明示して社員に周知している。																	○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為を禁止する行動規範の制定と社員への周知徹底を行っている。																	○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許・商標権を取得し管理している。 ・情報管理等規定に基づき知的財産権の管理を行っている。									○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・情報管理規定に基づき個人情報の取り扱い及び管理を行っている。																	○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・紛争鉱物は取り扱っていない。また、今後もし取り扱わないよう管理する。																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	・サプライヤー、外注先等の信用調査を徹底して、人権侵害や倫理面での対応に問題のないことを確認している。					○			○		○		○	○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・ISO9001(2015.11取得)に基づき、各現場ごとに施工計画書を策定して製品・サービスの安全性を確保している。			○									○						
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・ISO9001を取得し管理している。 ・仕様書・取扱説明書に基づき丁寧な説明を行って、特に重要事項については顧客に承認を得ている。 ・定期点検・アフターフォローを実施している。									○									
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・温室効果ガスの削減を目指した重機の開発に取り組んでいる。						○						○	○	○	○			
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・低空頭スライド工法と雨水貯留装置の特許を取得してインフラの老朽化対策や自然災害からの被害を少なくするための技術・機械の開発に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・騒音や粉じん、温室効果ガスの排出等に配慮した工事施工計画を立て実行している。				○						○		○	○	○	○			○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・本社および小瀬事業所周辺の道路や河川の清掃に定期的に取り組んでいる。 ・老朽化した橋の高欄や歩道脇の手摺の塗り替えを行っている。 ・地元の小中学校に新聞を寄贈している。				○							○			○	○			○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外銷)を行っている	応用	環境、社会、経済	・県産ワインや農産物を県外の現場に送っている。 ・県内の業者を優先的に採用している。									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・経営者が先頭に立ち法令遵守の重要性を発信し従業員に啓蒙している。																		○
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念・経営目標を明文化して、従業員に発信している。									○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	【予定】 ・法令順守体制の策定・整備をする。 ・内部通報制度を策定する。																		○
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・ISO責任者・担当者を任命し管理している。																		○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・ISO45001(2020.11取得)・ISO14001(2016.12取得)を取得して外部機関の評価を受けている。																		○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・ホームページでCSR活動を発信している。																		○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・経営者が適宜ステークホルダーと情報交換を行い自社活動の影響等を把握し対応している。																		○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・技行継続力強化計画を策定して国の認証を受けた。(2025年8月) 【予定】 ・事業継続計画(BCP)の策定を行う。 ・事業継続計画(BCP)に基づき訓練を行う。													○	○	○			○

